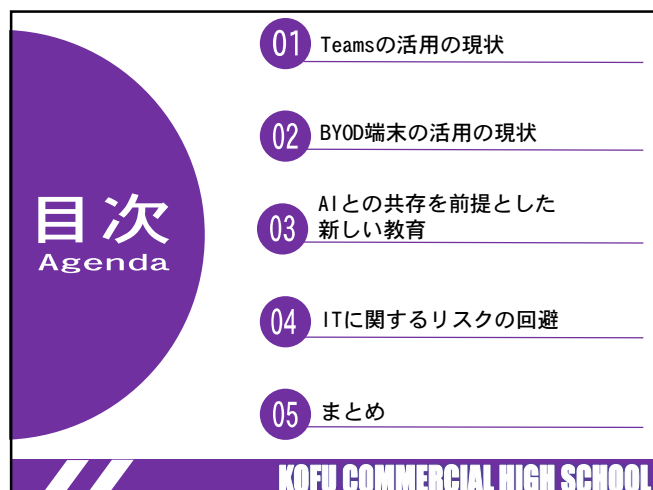
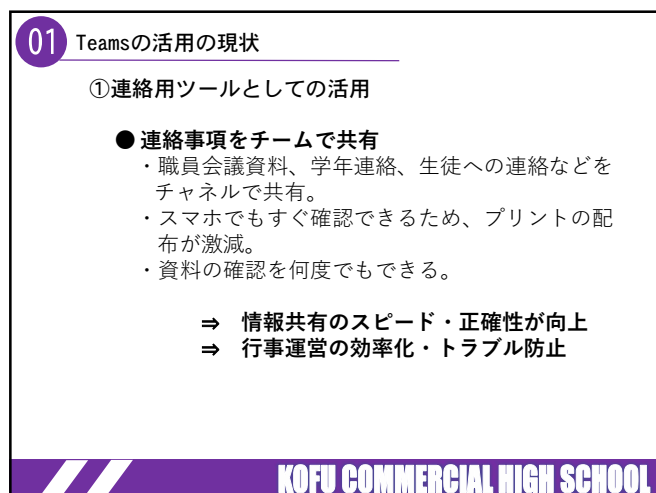




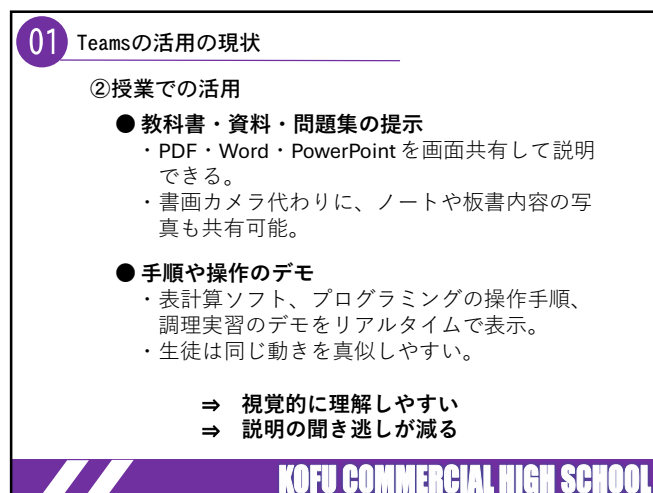
1



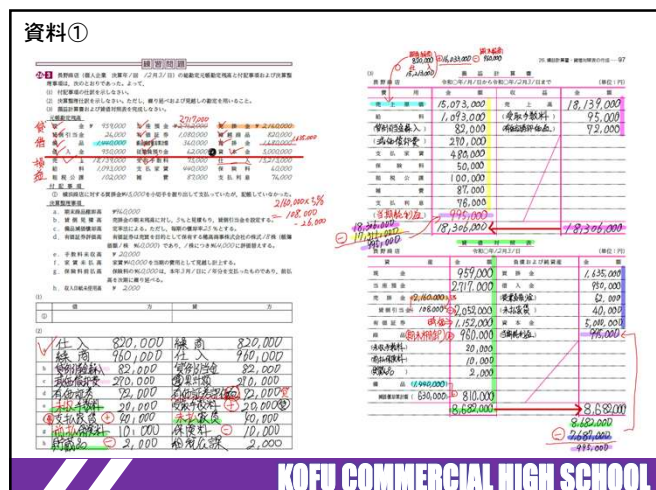
2



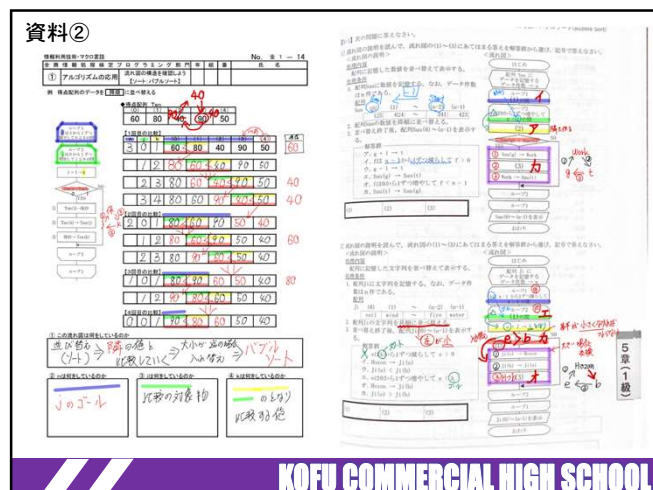
3



4



5



6

01 Teamsの活用現状

②授業での活用

- ワークシートの共同編集
 - ・Word、Excel、PowerPointを同時編集できる。
 - ・グループ探究や発表資料作成がスムーズ。

⇒ 協働学習の促進に最適
⇒ 研究内容の発表を充実

**学習内容の見える化
自律的学習の促進**

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

7

01 Teamsの活用現状

③オンライン授業での活用

- オンライン授業（ライブ配信）
 - ・カメラ、マイクを使用し授業を配信できる
 - ・チャットで質問でき、資料共有もスムーズ
 - ・長期入院の生徒に対しての補修

⇒ 学びの機会の保障につながる

④部活動での活用

- 予定や練習内容の共有
 - ・予定表を置けるため、連絡ミスが減る
 - ・技術ポイント、ミーティング内容を共有できる

⇒ 効率的な部活動の運営ができる

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

8

02 BYOD端末の活用現状

①個別最適化学習の実現

生徒が自分の端末で学習アプリや動画教材にアクセスすることで、理解度に応じた学習が可能になる。得意な生徒は先に進み、苦手な生徒は何度でも復習できる環境が整う。

②調べ学習や探究学習の効率化

インターネット検索、資料作成、データ分析などを自分の端末で行えるため、探究的な学びが深まる。外部リンクやクラウドサービスを使って調べ学習がスムーズに。

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

9

02 BYOD端末の活用現状

③クラウドを活用した共同編集・協働学習

Google WorkspaceやMicrosoft365などを使い、同時編集による共同レポート作成、議事録共有、発表資料作成など協働学習が容易になる。

④デジタルテストや提出の標準化

オンラインテスト、フォーム提出、デジタルポートフォリオを端末で記録・管理することで評価の効率化や学習の可視化が可能。

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

10

02 BYOD端末の活用現状

⑤授業外学習の拡張

家庭学習でも学校と同じ環境で学習が継続でき、学習動画視聴やデジタル課題提出が容易になる。欠席時も授業内容をオンラインで共有できる。

⑥生徒の情報活用能力の向上

レポート作成、表計算、プレゼン、AI活用など、社会で求められる情報リテラシーを学校生活の中で自然に習得できる。

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

11

03 AIとの共存を前提とした新しい教育

①活用例（授業や学校での活用イメージ）

- 授業での活用
 - ・AIに質問しながら学習できる「個別最適化学習」
 - ・英語の発音チェック、英文添削
 - ・数学の解き方のヒントをAIから提示
 - ・歴史や理科で、分かりやすい要点まとめを作成
 - ・プログラミングやIT活用でAIを使った作品制作
- 課題・レポートでの活用
 - ・文章の構造や論理をアドバイスしてもらう
 - ・データ分析や統計処理の補助
 - ・アイデア出しや企画立案の補助
 - ・発表資料の整理やスライド作成の補助

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

12

03 AIとの共存を前提とした新しい教育

①活用例（授業や学校での活用イメージ）

●学校運営・生徒指導での活用

- ・AIが学習状況を見て、復習すべき箇所を提案
- ・進路希望に応じた志望理由書下書きのサポート
- ・行事運営（企画案、注意事項の作成など）
- ・会議資料の作成の補助
- ・議事録の文字お越し

●特別支援・個別サポート

- ・学びのペースに合わせた個別説明
- ・読解が苦手な生徒へのリライト支援
- ・コミュニケーションツールとしての活用

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

13

03 AIとの共存を前提とした新しい教育

②メリット（AIと共存する教育の良い点）

1. 個別最適な学習が実現する
→ 生徒一人ひとりに合った説明・問題・学習速度を提示できる。
2. 先生の負担軽減
→ 採点・文章修正・資料準備などをAIが支援し、先生は「対話・実践・支援」に集中できる。
3. 生徒の発想力が広がる
→ 企画・デザイン・プログラミング・文章作成などでAIを道具として活用することで創造性が高まる。

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

14

03 AIとの共存を前提とした新しい教育

②メリット（AIと共存する教育の良い点）

4. 情報活用能力が自然と育つ
→ AI時代に必須となる“問いをつくる力”や“AIを使いこなす力”を育てられる。
5. 学習の格差を縮小できる
→ 家庭学習で質問できない生徒でも、AIが補助役となる。

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

15

03 AIとの共存を前提とした新しい教育

③デメリット（注意すべき点）

1. AIの回答が正しくないことがある
→ 誤情報や不完全な回答をそのまま使うと誤った学びにつながる。
2. 思考力が育たない可能性
→ AIに任せすぎると、文章作成・計算・分析などの「自分で考える力」が弱くなる危険がある。
3. 著作権・情報漏洩の問題
→ 個人情報や内部資料を入力すると漏えいの可能性があるため、学校としてのルール作りが必要。

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

16

03 AIとの共存を前提とした新しい教育

③デメリット（注意すべき点）

4. 依存しすぎる学習態度
→ AIに頼りすぎると、「まず自分で考える」力・姿勢が弱まる。
5. 評価の難しさ
→ レポートや課題でAIを使った内容をどこまで生徒自身の成果として評価するかが課題。

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

17

03 AIとの共存を前提とした新しい教育

④まとめ

AIを使いこなす力 + 自分で考える力

※両方を育てる必要がある

- ・AIは強力な学習支援ツールだが、依存しすぎると学力低下や誤情報のリスクが生まれる。
- ・AIを適切に活用することで、個別最適化された学習や創造的な学びが実現できる。

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

18

04 ITに関するリスクの回避

①セキュリティリスクの回避

- ウイルス・マルウェア対策
 - ・セキュリティソフトを常に最新の状態にする
 - ・不審なファイルやURLを開かない
 - ・OS・アプリのアップデートを必ず行う
- 個人情報漏洩の防止
 - ・強力なパスワード（英数字＋記号、12文字以上）を使用
 - ・複数のサービスで同じパスワードを使い回さない
 - ・パスワード管理ツールの活用

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

19

04 ITに関するリスクの回避

①セキュリティリスクの回避

- フィッシング対策
 - ・「URLが本物か」を常に確認
 - ・メール・SMSのリンクは不用意にタップしない
 - ・“アカウントを確認してください”系のメールは特に注意

②コンプライアンス（法令）リスクの回避

- ・著作権のある画像・音楽を勝手に利用しない
- ・学校・職場の規則（情報セキュリティポリシー）を守る
- ・無断で他人の顔写真を撮影・投稿しない（肖像権）

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

20

04 ITに関するリスクの回避

③情報リテラシー不足によるリスク回避

- ・正しい情報かどうかを複数サイトで確認（ファクトチェック）
- ・SNSで不用意に個人情報を出さない
- ・匿名だからといって攻撃的な投稿をしない
- ・AIの情報は「参考」であり、鵜呑みにしない

④AI利用時のリスク回避

- ・個人情報・機密情報をAIに入力しない
- ・AIの回答をそのまま提出せず、必ず内容チェック
- ・著作権のある資料を無断でAIに読み込ませない

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

21

04 ITに関するリスクの回避

- 1年生対象の情報セキュリティ講座の実施
- ・専門家による注意喚起

- ➡ 警察や専門の先生への依頼
- ➡ 企業の広報担当者への依頼

- ・危機管理DVDの視聴と考察

- ➡ KDDIの注意喚起動画
- ➡ 考察プリントでの学習

教科内での学習

情報処理・ソフトウェア活用

- ➡ セキュリティに関する事柄
- ➡ 著作権等の法令に関する事柄

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

22

05 まとめ

〇〇禁止からの脱却

上手に活用する力を養う

情報社会で生き抜ける人材を育てる

- ・苦手意識は捨てる
- ・とりあえずやってみる
- ・アンテナを高くし、学び続ける
- ・情報の共有を図る

KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

23



KOFU COMMERCIAL HIGH SCHOOL

24